

【説明会で出された質問・意見とその対応について】

	質問・意見	対応策
<p>用地選定</p>	<p>建設予定地選定の経緯を知りたい。 建設予定地は、農業振興地域だから、端の方の場所から選定すべきではないか。</p>	<p>選定にあたっては、まず、現在の橋爪・五郎丸子ども未来園から近い場所で選定を進め、はじめに市街化区域内で建設予定地を検討しましたが、低地であったり、浸水地域に指定されている場所であったり、十分な面積を確保できないなどで適切な用地がみつかりませんでした。そのため、現在の子ども未来園から近い立地となる、名鉄小牧線東側の農業振興地域の中の農用地にて建設予定地を検討したところです。</p> <p>検討にあたっては、農業振興地域内ということから、農作業に配慮し、地域内の端部から複数候補地を検討しましたが、①住宅地に近接している。②接道する道路幅が狭い。③主要道路（市道名古屋犬山線）に隣接する場所は交通渋滞の可能性がある。などそれぞれ課題がありました。</p> <p>一方、保育園の利用保護者は、約8割が車の送迎であることから、交通アクセスの利便性という点は、選定にあたり、特に重要な項目でした。</p> <p>こうしたことから、農業振興地域の中で道路の幅員が一番広く、以下の要件を満たす場所という点で検討した結果、現在の候補地に決定させていただきましたので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>【選定要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 現在の橋爪・五郎丸子ども未来園の2園から近い ② 2園を統合するため一定規模の敷地面積が確保できる 参考 敷地面積：橋爪子ども未来園 4,375.62㎡ 五郎丸子ども未来園 2,588.42㎡ ③ 車での交通アクセスが良い (農業振興地域の中で、最も広い幅員の道路に接続している) ④ 住宅密集地から一定の離隔がある ⑤ 公共下水道整備地域に近い ⑥ 過去に砂利採取していない

	質問・意見	対応策
	<p>現橋爪未来園から新園までのアクセス道路について、車両がすれ違えるよう幅員を広げて欲しい。</p>	<p>現在の橋爪子ども未来園周辺（名鉄小牧線西側）の道路は、地区計画に基づいて、順次整備を進めていきます。</p> <p>新園へ通う園児の保護者に対し、送迎の際の通行経路については、幅員の広い道路を通るなど、安全確保に努めていただくようお願いしていきます。</p> <p>また、送迎の際の渋滞対策として、新園建設予定の敷地内に、駐車場へ入るための専用車路の設置などを予定しています。</p>
道路関係	<p>新園予定地の東側道路は、抜け道になっている。朝は南方向へ、夕方は北側方向へ通り抜ける車両が多い。南側道路も交通量が多い。そこに新たな車両が流入することになり事故が心配だ。</p> <p>新園周辺道路は、住民の生活道路にもなっているが、朝夕に通勤車両が多く危険なため、対策して欲しい。</p>	<p>建設予定地東側の南北道路を仮に拡幅した場合、今以上にスピードを出す車両が増え、さらに危険が増すことが想定されることから、道路拡幅の予定は、現時点ではありません。</p> <p>【対応策として検討している内容】</p> <p>建設予定敷地内に、車両の退避スペースを設けたり、「この先保育園があります」などの看板の設置や、道路上に自動車のスピードの減速を促す路面標示をすることなどで、交通量の抑制、交通渋滞や事故の防止を図っていきます。</p>
	<p>例えば、「保育園があるから進入ご遠慮ください。」といった看板を設置するなどして、交通量を抑制する手だてをして欲しい。</p>	<p>「進入ご遠慮ください。」といった交通を規制するような表現は難しいですが、「この先保育園があります。」といった、注意喚起のための看板を設置していきます。</p>

	質問・意見	対応策
道路関係	橋五地区から新園に至るまでに踏切が2つしかない。橋爪国正の踏切を歩行者だけでなく車両が通れるようにして欲しい。	国土交通省の「踏切道の拡幅に係る指針」の中で、踏切を拡幅するにあたっては、近隣の踏切の統廃合に努めることとされており、市内においては、統廃合できる踏切はないことから、現実的には困難です。
	新園予定地周辺は、街路灯が無く暗い。農作物の生育に影響があるとして、街路灯の設置が難しいとも聞くが対応して欲しい。	子ども未来園として、街路灯の必要性（交通・防犯等観点）を検討させていただきます。 仮に、街路灯を設置する場合、農作物への影響（光害）も考えられるため、農地の土地所有者及び耕作者の同意を得た上での設置になります。
	現在の橋爪子ども未来園の近くに住んでいるが、道路が狭いため、車両が側溝を踏んで行くことになる。側溝の蓋が欠けたりして騒音が出るが、要望しても対応してもらえないので何とかして欲しい。また、新園では同様なことが起こらないようにして欲しい。	現在の橋爪子ども未来園周辺の側溝蓋の補修については、今後も土木要望にて対応していきます。 新園においては、今後の設計の中で要望に沿えるよう努めます。
	交通量調査は、農繁期も実施して欲しい。	田植え時期にあたる6月上旬に、現場で交通車両の確認を行い、農作業用機械の往来も確認しています。また、秋の稲刈りの時期にも調査を予定しています。 新園開園後も農業従事者の方々が、安心して農作業を実施していただけるよう、できる限りの対応をさせていただきます。

	質問・意見	対応策
農業関係	農薬散布すると、園の保護者から苦情が出ると思う。農業従事者にとって農業がやりにくくなる。	<p>農薬散布による園の保護者からの苦情が出ないように、農薬散布時間帯は屋内で過ごすなど、農業従事者の方にお聴きしながら、対応策を検討してまいります。</p> <p>新園は、農業振興地域の中の農用地に建設されていること、農業従事者の方が安心して農作業をするために配慮をして欲しいことなどを、新園の施設案内板として設置するなどして、保護者に対し継続して周知していくなど、できる限りの対応をさせていただきます。</p>
	住宅地から距離をとって新園を建設することになれば、その北側の農地は、耕作しにくくなり、次第に農地が放置されていく可能性があるのでは心配である。	<p>農作業にご不便をかけないように、農業従事者の方にお話を聴かせていただきながら対応させていただきます。</p>
	住宅地の人に配慮した場所に新園を設置するとのことだが、農業従事者への配慮が無いのではないかと。農業に支障があっても泣き寝入りすればよいのか。	<p>建設予定地周辺の土地所有者と耕作者の方に対しては、既に個別訪問させていただき、新園建設事業の説明をさせていただいております。</p> <p>今後も適宜、そうした機会をつくってまいります。</p> <p>農業を守り、活性化していくことは大事なことであり、農業振興は重要な施策であると認識しています。万一、周辺農地に影響を与えた場合は、市の責任において解決してまいります。</p> <p>一方で、子育て施策なども重要であり、市全体でバランスをとりながらそれぞれの事業をすすめてまいります。</p>
	今でも、農繁期など、耕作者が農業機械やトラクターなどによる農作業時に、通っていく方から、クラクションを鳴らされたりすることもあり、トラブルが生じるのではないかと。	<p>新園が農業振興地域の中の農用地に建設されていること、農業従事者の方が安心して農作業をするために配慮をして欲しいことなどを、新園の施設案内板として設置するなどして、保護者に対し、継続して周知してまいります。</p>

	質問・意見	対応策
農業関係	保護者が路上駐車することはないか。路上駐車されると、農作業に支障がでるので対策して欲しい。	建設予定地周辺は、路上駐車禁止区域です。保護者には、送迎時は、渋滞しないよう園の敷地内に進入してから乗り降りをし、場合によっては交通誘導員の配置を検討します。 また、上記と同様に、新園の施設案内板で保護者に対し、継続して周知していきます。
跡地利用	跡地は公園になるということだが、子どもだけでなくお年寄りも集える、安全で安心して遊べる公園として欲しい。 現園舎も取り壊すだけでなく、老人と子どもが集える場所としての活用も考えて欲しい。	跡地整備については、地域の皆さんの意見をお聴きしながら検討していきます。
その他	建設予定地西側の農道は未舗装のままとして欲しい。	現時点では未定ですが、西側農道を利用する可能性がある農業者に対して、聴き取りをした上で、判断してまいります。
	建設予定の南西集落に住んでいるが、現在ごみの排出は、橋爪子ども未来園の集積場まで自動車で行っている。収集時間は園児の登園時間とも重なるので、新園に集積場を設置して欲しい。	ごみ集積場の設置は、次の2つの条件を満たす場合に具体的に検討していくことになります。 ①町内会（町会長名）より、新規ごみ集積場設置の届出が出されたとき。 ②対象は、可燃ごみのみとする。 その上で、要望される町内会に対し、聴き取りさせていただきます。